

D-EATs静岡 試行コース2025

～多職種での “災害時「食べる」連携研修会”～

2022年度より日本災害医学会に災害時「食べる」連携委員会が設置されました。特に地域保健の観点からの災害時要配慮者に対する“災害時「食べる」連携研修会(D-EATs)”試行コースを、2024年度から各地での関係者とともに開催し、検証してきています。

被災後の地域住民の、特に要配慮者の健康を維持するためには、多職種での“「食べる」支援”を通じた栄養や衛生の確保は大切です。よりよい地域における連携に向けて、お互いの体制や特徴を知り、学び合う場となり、かつ、ネットワークが構築されていく場となりえる研修会といたく、構築してきています。

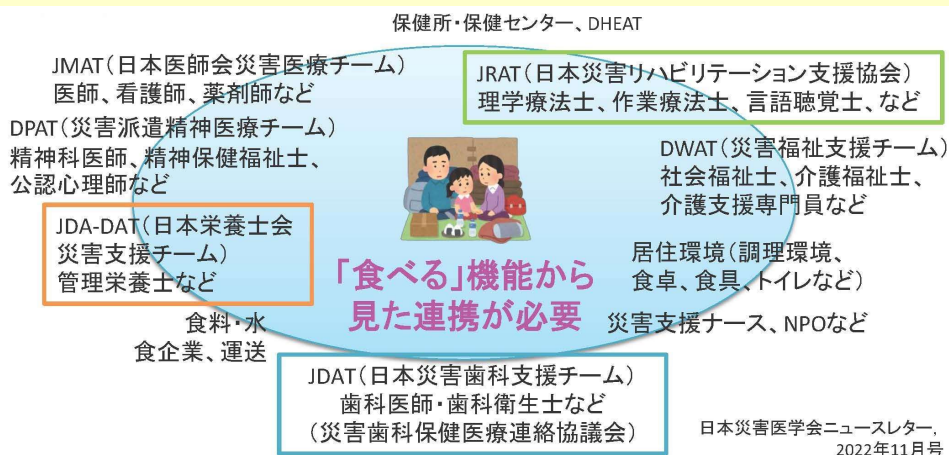
日時: 10/26(日)10時～15時30分

場所: CSA貸会議室 レイアップ御幸町ビル5F 5-D
(静岡県静岡市葵区御幸町11-8)



＜申込フォーム＞ ※9/7(日)を目途に、予告なく締切ます

<https://forms.gle/mfDbjFtJQVyDmyx79>



特に、誤嚥性肺炎・フレイルの予防には、被災直後からの
“「食べる」支援”が重要

それぞれの“「食べる」支援”が
連携して補いあって、はじめて安全かつ適切に栄養を確保する

- * 試行コース2025は、10:00～15:30 までを予定としています(裏面参照)
- * 事前に3時間程度の事前研修(オンデマンド動画とテキスト(予定))を修了することを参加要件としています
- * 興味がある方であれば、災害支援の経験などは問いません
- * 保健医療職や、介護福祉職の方を主な対象として想定していますが、学生や炊き出しされる方なども歓迎です
- * 試行コースへの参加費はありませんが、資料印刷費・参考書籍購入費、旅費(交通費・宿泊費)、その他の支弁はありません
- * 各グループごとに多職種で組むため、職能ごとの人数枠を設定しており、申し込み後に調整が必要となる場合もあるかと思いますが、ご容赦ください

D-EATs静岡 試行コース2025

～多職種での

”災害時「食べる」連携研修会“～ 日程

	9:40	～	10:00	受付
講義1	10:00	～	10:15	研修の目的・意義
	10:15	～	10:25	自己紹介
講義2 演習	10:25	～	10:45	災害食演習(準備)
講義3 演習	10:45	～	11:15	歯科からみた「食べる」評価／災害支援
講義4 演習	11:15	～	11:45	栄養からみた「食べる」評価／災害支援
	11:45	～	12:45	昼食(災害食演習(実食))
演習	12:45	～	12:50	災害食演習(実食) まとめ
講義5 演習	12:50	～	13:20	リハビリテーションからみた「食べる」評価／災害支援
講義6 演習	13:20	～	14:05	災害時の「食べる」の多面的評価と連携
	14:05	～	14:15	休憩
総合質疑	14:15	～	14:25	総合質疑・討論
	14:25	～	14:37	試験説明、試験
	14:37	～	14:40	試験解答・解説確認
講義7	14:40	～	15:00	地域で多職種が連携して取り組む必要性と仕組みづくり
講義8	15:00	～	15:10	災害時の多職種多組織での情報共有
	15:10	～	15:20	修了式、写真撮影

進行: 日本災害医学会 災害時「食べる」連携委員会

【学習目標】

- (1) 災害保健医療に関する基礎的な知識を習得する
- (2) 災害時対応の体制や活動原則を理解する
- (3) 多職種の視点からの災害時の「食べる」アセスメントを理解し習得する
- (4) 災害時「食べる」対応原則のEAT(Eating assessment, Alimentation support, Transdisciplinary care)を理解し実践する
- (5) 被災者の心理や背景に配慮し尊厳を守ったアプローチができる
- (6) 被災地域内の「食べる」の確保に関わる情報収集と評価ができる
- (7) 地域の保健医療福祉連携会議のもとで他職種と連携できる

委員会メンバー

中久木康一（歯科医師、東京医科歯科大学），坪山(笠岡)宜代（管理栄養士、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国際災害栄養研究室），原田浩美（言語聴覚士、東京工科大学）原田奈穂子（看護師・保健師、岡山大学），笠松信幸（ケアマネジャー、日本介護支援専門員協会），奥田博子（保健師、国立保健医療科学院），服部希世子（医師、熊本県），市川学（芝浦工業大学），河島譲（医師、DPAT事務局），前田圭介（医師、愛知医科大学栄養治療支援センター），江川孝（薬剤師、福岡大学），池田美樹（臨床心理士・公認心理師、桜美林大学），梅原健（言語聴覚士、国立病院機構三重中央医療センター），島田郁子（管理栄養士、高知県立大学）